平成28年度　北海道教育大学大学院教育学研究科入学試験問題
一般選抜前期募集

専門科目「教育学」（1／7）

学校教育専攻　　学校教育専修 教育学分野 受験番号（　　）

問題１　次の文章は、アメリカの政治と教育における「愛国主義（パトリオティズム）」と「世界市民主義（コスモポリタニズム）」をめぐる政治哲学者マーサ・ヌスバウムの小論（【１】）と、それに対する倫理学者シセーラ・ボク（【２】）と政治哲学者チャールズ・テイラー（【３】）の批評の一部である（〔　〕は訳者による補足、［中略］は出題者による）。これらを読んで、問１～３に答えなさい。

問１　ここで議論の焦点となっている「世界市民主義」とはどのような考え方であるか、要約しなさい。（２５点）

問２　【２】と【３】は世界市民主義に対して批判的であり、むしろ愛国主義を擁護している。その論理的根拠を、【２】と【３】の各々について、要約しなさい。（５０点）

問３　【１】～【３】を参考に、日本の道徳教育について考察しなさい。（７５点）

（この部分については，著作権の問題により公開できません。）

平成28年度　北海道教育大学大学院教育学研究科入学試験問題
一般選抜前期募集

専門科目「教育学」（2／7）

学校教育専攻　　学校教育専修
教育学分野
受験番号（　　）

（この部分については，著作権の問題により公開できません。）

（マーサ・C・ヌスバウム「愛国主義とコスモポリタニズム」、マーサ・C・ヌスバウム他『国を愛するということ――愛国主義（パトリオティズム）の限界をめぐる論争』辰巳伸知・能川元一訳、人文書院、2000年、24-28頁）

（この部分については，著作権の問題により公開できません。）

（シセーラ・ボク「部分から全体へ」、同上書、78-85頁）

（この部分については，著作権の問題により公開できません。）

平成28年度　北海道教育大学大学院教育学研究科入学試験問題
一般選抜前期募集

専門科目「教育学」（３／７）

学校教育専攻　　学校教育専修
教育学分野
受験番号（　　）

（この部分については，著作権の問題により公開できません。）

（チャールズ・テイラー「なぜ民主主義は愛国主義を必要とするのか」、同上書、200-202 頁）

平成28年度　北海道教育大学大学院教育学研究科入学試験問題
一般選抜前期募集

専門科目「教育学」（4／7）

学校教育専攻　　学校教育専修 教育学分野 受験番号（　　）	得　点　　点

解答欄

問１

問２【２】

【３】

平成28年度　北海道教育大学大学院教育学研究科入学試験問題
一般選抜前期募集

専門科目「教育学」（5／7）

学校教育専攻　学校教育専修 教育学分野 受験番号(　　)	得　点　　点

問３

平成28年度　北海道教育大学大学院教育学研究科入学試験問題
一般選抜前期募集

専門科目「教育学」（6／7）

学校教育専攻　学校教育専修 教育学分野 受験番号（　　）	得　点　　点

問題２　以下の問題から３問を選択し、解答しなさい。選択した番号を（　）に書いてから解答すること。〔各50点×3〕

(1)　コメニウス（Comenius, J. A.）について説明しなさい。

(2)　文化的再生産論（cultural reproduction theory）について説明しなさい。

(3)　教育長について説明しなさい。

(4)　近世における手習塾と近代において誕生した小学校の違いを説明しなさい。

(5)　学校におけるメディア・リテラシー教育について説明しなさい。

問題２（　）

問題２（　）

平成28年度　北海道教育大学大学院教育学研究科入学試験問題
一般選抜前期募集

専門科目「教育学」（7／7）

学校教育専攻　学校教育専修 教育学分野 受験番号（　　）	得　点　　点

問題２（　）